



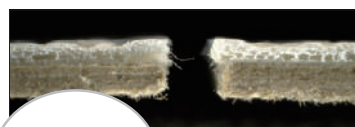
耐クラック&軽量タイプ

下地の軽微なひび割れをカバーし、
キレイなお部屋を保ちます。

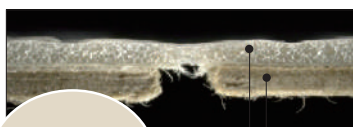
壁紙の表面層が伸びて下地に追従することで、下地のズレや歪みで生じる軽微なひび割れをカバーします。

一般ビニル壁紙

耐クラック&軽量タイプ



下地の歪みや
ズレで裂ける



壁紙が伸びて
下地をカバー

下地
壁紙樹脂層

下地クラック試験結果 (自社基準)

	変位1.5mm	変位2.0mm	変位2.5mm
一般ビニル壁紙	○	△	×
耐クラック&軽量タイプ	○	○	○

2.0mm以上引張ると裂けてしまう

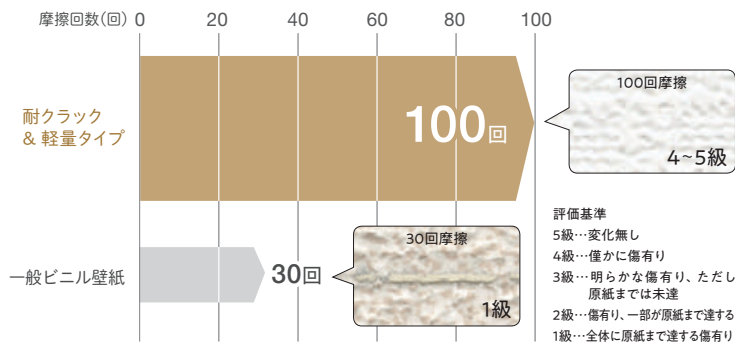
破断せず変化はほとんど無い

試験方法：厚紙に両面テープで壁紙を貼った試験片について引張試験を行い、各変位量(1.5/2.0/2.5mm)における壁紙の状態変化(裂け具合)を評価した。引張試験速度：10mm/min

判定基準：○ 軽微な変化 △ 一部破断 × 破断

日常生活で擦れやすい出隅部分の傷が付きにくい。

出隅の電気コード試験 (自社基準)

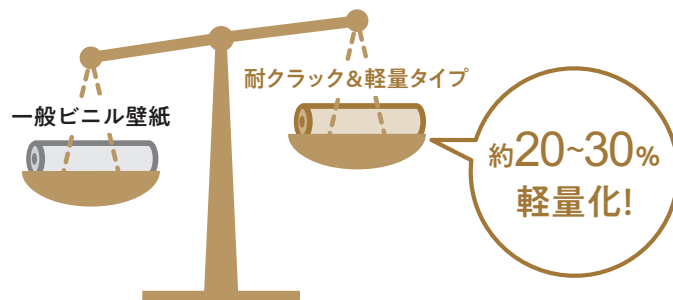


試験方法：学振型試験機を使用し、摩擦子(加重500g)の先に取り付けた電気コードをコーナ材に貼った壁紙の上で30往復・100往復したときの壁紙表面の傷を評価する。

軽くなって、施工性アップ。

特殊配合により、当社一般ビニル壁紙に比べて**約20~30%**の軽量化を実現。それにより、運搬時や天井施工時の負担を軽減します。

また、柔らかく、伸縮性があるため、出隅・入隅などの施工作业をスムーズにします。





抗菌＋撥水

抗菌＋撥水で日々のお手入れが簡単に。
さらにポリリュームタイプで施工性UP。



抗菌

壁紙表面に付着した細菌の繁殖を抑制します。

抗菌性能 試験結果 抗菌壁紙は「<0.63」の性能を有しています。

試験菌	無加工試験片 (接種直後)	無加工試験片 (24時間培養後)	抗菌壁紙 (24時間培養後)
黄色ブドウ球菌	1.9×10^4	5.7×10^4	<0.63
大腸菌	2.1×10^4	6.8×10^5	<0.63

試験機関：(一財)カケンテストセンター

測定方法：JIS Z 2801

壁紙表面と細菌が接触して初めて抗菌性能が発揮されるため、汚れやホコリに覆われては十分な効果は得られなくなります。

抗菌壁紙は、これを使用することによって掃除の必要がなくなるというものではありません。より清潔に保つための手段としてお考えください。

使用環境により異なりますが、耐用年数は一般ビニル壁紙と同等です。



撥水

汚れ落ち試験で3級レベルの性能を持ちます。
(自社基準)

表面の撥水コートが水汚れを弾き、吸収しにくく拭き取りやすい。
また、施工時のハケさばきが良く、施工糊を拭き取りやすくなっています。



一般品



撥水コート品

汚れ落ち性能 試験結果 24時間後に拭き取り、汚れの取れ具合を判定。

	コーヒー	醤油	水性サインペン	クレヨン
拭き取り 前				
拭き取り 後				
判定	3～5級	3～5級	3～4級	3～4級
除去剤	水	水	中性洗剤	中性洗剤

判定基準
5級：汚れが残らない
4級：ほとんど汚れが残らない
3級：やや汚れが残る
2級：かなり汚れが残る
1級：汚れが濃く残る

汚れ落ち性能は、壁紙工業会制定「汚れ防止壁紙性能規定」に準拠した試験による自社基準です。

⚠ 使用上のご注意

- ・長時間付着した汚れ、浸透した汚れは拭き取れません。
- ・クレヨン、マジックなどの油性の汚れは拭き取りにくいです。
- ・強く擦ると壁紙表面が傷付き、撥水性能が低下することがあります。

上記データは代表値であり、保証値ではありません。使用場所、気温、日照などの条件によって若干異なります。



タフタイプ

表面強度試験3級レベルの性能を持ちます。(自社基準)

表面が丈夫でひっかき傷などに配慮した壁紙です。

商品の厚みや施工性を損なわない範囲で表面強度をアップしました。

表面強度比較



一般ビニル壁紙 (1~3級)



タフタイプ (3級レベル)

5級	一見視で特に変化が見られない
4級	多少表面傷が見られるが、比較的大きな表面層の破れなどは見られない
3級	表面層の破れが明確に見える
2級	表面が破けて紙などの裏打材が明らかに見える(長さ1cm未満)
1級	表面が破けて紙などの裏打材が明らかに見える(長さ1cm以上)

試験方法:

試験片は、壁紙の中央部から概ね30mm×150~250mmの大きさのものを、タテ・ヨコそれぞれ3試験片採取する。試験装置は、JIS L 0849で規定する摩擦試験機II型を用い、指定の摩擦子にて荷重は1.96N (200gf) とし、移行距離120mmの間を毎分30回の往復速度で試験片上を5回往復する。

同一品番でサンプルをタテ・ヨコそれぞれ3枚ずつ採り、計6枚試験する。

安心・安全

全点安全規格基準をクリア。

プリントインクや表面処理剤に水性のものを使用する事によりVOC放散抑制に効果があります。

シックハウス対策品です。

シックハウス対策建築基準法の規制を受けない「F☆☆☆☆」ですから、安心してご使用いただけます。

ホルムアルデヒド放散量の試験結果

JIS A 6921の基準値	0.2mg/リットル以下
試験結果	0.2mg/リットル以下 (もしくは検出されず)
ホルムアルデヒド等級	F☆☆☆☆

JIS規格適合品です。



No.	試験項目	規格値
1	退色性	4号以上
2	摩擦色落ち度	乾燥摩擦色落ち度 タテ・ヨコ:4級以上 湿潤摩擦色落ち度 タテ・ヨコ:4級以上
3	隠蔽性	3級以上
4	施工性	浮き及び剥がれがあってはならない
5	湿潤強度	タテ 5.0N/1.5cm以上 ヨコ 5.0N/1.5cm以上
6	ホルムアルデヒド放散量	0.2mg/リットル以下

●SV規格・JIS規格の内容は変更になる場合があります。最新情報につきましては壁紙工業及び日本壁装協会ホームページをご参照ください。



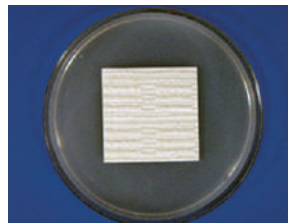
防かび

この見本帳に掲載の商品は、全点防かびです。

防かび壁紙は、かび発育状態Oの性能を有しています。

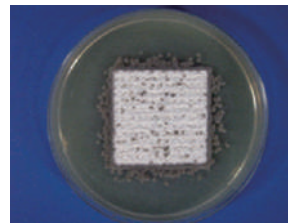
4週間経過の結果

防かび壁紙



培地上にコロニーが無い状態

一般壁紙



培地上にたくさんのコロニーがある状態

防かび性能 試験結果

試料	4週間後
防かび壁紙	O

試験機関: (一財) カケンテストセンター

菌糸の発育評価

0…肉眼及び顕微鏡下でかびの発育は認められない

1…肉眼ではかびの発育が認められないが、顕微鏡下では明らかに確認できる

2…肉眼でかびの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%未満

3…肉眼でかびの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%以上~50%未満

4…菌糸はよく発育し、発育部分の面積は試料の全面積の50%以上

5…菌糸の発育は激しく、試料全面を覆っている

試験方法: 壁紙工業会制定「防かび壁紙性能規定」に準拠

室内に一般的に見られるかび菌5種に対しての菌糸の発育抑制状況を判定

⚠ 使用上のご注意

- ・防かび壁紙だけでかびの発生を完全に防ぐことはできません。
- ・かびは建物の構造や生活環境に大きく影響を受けます。室内の湿度調整のため、常に換気を手掛けてください。湿度を低く抑えることがかびを発生させない一番有効な手段です。
- ・かびはなるべく発生させないような対策を講じる必要がありますが、すでに発生しているところに施工する場合は、完全に除菌・殺菌してから施工してください。不完全な除菌ではかびが再発生する結果となります。
- ・特に防かび性が要求される場所には、防かび剤配合の接着剤の使用が効果的です。

上記データは代表値であり、保証値ではありません。使用場所、気温、日照などの条件によって若干異なります。